# 実施計画(令和4年度~令和6年度)事業一覧(節毎)

### 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村)

	基本施策	実施施策	事業名
	番 号	番 号	尹未石
1	1	1	さとうきび病害虫防除事業
2	1	1	さとうきび優良種苗安定確保事業
3	1	1	一般農薬及び農産物出荷資材購入補助事業
4	1	1	島ヤサイ産地拡大推進事業
5	1	1	農業委員会運営事業
6	1	1	農業用廃プラスチック処理委託業務
7	1	1	中城村農業振興施設整備事業
8	1	1	耕作放棄条件改善事業(中城第3地区)
9	1	1	耕作放棄条件改善事業(当間地区)
10	1	2	家畜伝染病予防事業
11	1	2	農業次世代人材投資事業(旧青年就農給付金事業)
12	1	2	農業用水対策施設設置補助事業
13	1	4	機構集積支援事業
14	1	4	荒廃農地利活用促進事業
15	3	1	沖縄中部勤労福祉サービスセンター補助金
16	3	1	中城村シルバー人材センター育成補助金
17	3	1	中城村商工会育成補助金
18	3	1	とよむ中城産業まつり
19	3	6	石油貯蔵施設立地対策等交付金事業
20	4	2	村産品プロモーション推進事業
21	(5)	1)	中城城跡共同管理協議会負担金
22	(5)	2	観光地周辺環境美化事業
23	(5)	2	中城村観光協会補助金
24	(5)	3	プロサッカーキャンプ誘致事業
25	(5)	4	ホームページ委託管理事業

事 業 名	* さとうきび病害虫防除事業																			
<b>-</b>						J C O M E	11 W 11	小子不							事業区	分		継続	事業	
令和3年度 事 業 費		573	千円		4 年月 業 - 費		千円	対前	ī年増減	額	<b>▲</b> 24	1 =	千円		計画総 和4~6:	事業費 年度)		1, 647	1	千円
		事業概要	Ę					第	四次	総合	画 信 名	<b>位</b>	置付(·	<del>,</del>				担:	当 課	
						施策の大	:綱 8	節 産業組	経済(多様	まな産業	が調和し	ながら発	展し、豊ヶ	かに暮らせ	る村)				<b>長興課</b>	
さとうきび病害虫	<b>ዸ</b> (ኯ፟ <i>ላ</i> ጳ	*-及び野そ)	一吝防除	を行うため	カ牛産	農家 基本施策		農業の									担	当係	農政	係
に対し農薬の配布						実施施策	策 ①	収益向	上のた	めの取	以組み	の推進	<b>生</b>				担	当名	比嘉	由美
25%)。						その他	関係施	策									内級	番号	23	2
						事業期	間	平成	1	年	~ .	令和		年   積算	資料	有				
		事業を国	皇施する	必要性と	<b>題状</b> (	の課題								事業3	実施効!	<b>里</b>				
V								out the length							~ 1107717	-15				
近年、多様化する														質向上が						
	産量の向上を図るため、生産農家に対し農薬を配布しー ては一斉防除により被害が軽減されているが、それ以外 ブラムシ等)に対しても対策が必要である。															の交付要値	件である	ことか	ら、継続	して
	プラムシ等)に対しても対策が必要である。								<b>美</b> 他 9	<b>する。</b>										
		人和《左京					<b>人</b> 和 E 5								A100	左击				
マダゼロ	令和4年度					マダボロ		令和5年			<b>라</b> #2			マダゼロ		令和6			<b>中</b>	
予算項目 需用費		事業費(千円		内 容 配布消耗品	書	予算項目 事業費 (千 需用費			549	農薬	内 容配布消耗	品費		予算項目 需用費		争未复	· (千円) 549	農薬	<u>内</u> 容 配布消耗	品費
m/11 英			7TU 12CA	CHC 111717171	ня	而用貝			040	及木	: HC 11171771	, HH 🙊		囲川良			040	及木	HC 11171776	шя
合計		549				合計		549	9					合計		5	649			
		財源内訳						財源内	量見							財源	内 記			
国庫補助金名		以水水		千円	%	国庫補助金名		別 /	司代		千円	%	国庫2	甫助金名		刘冰	기급 단기		千円	%
具補助金名				千円	% %						千円	% %		助金名					千円	%
地方債				千円	%	地方債					千円	%		方債					千円	%
その他()				千円	%	-					千円	%							千円	%
一般財源					一般財源				54	9 千円	100 %	— 舟	<b>段財源</b>				549	千円	100 %	
よしこれがの点中も吐い古来と中がし、女性ルナ																				
さとうきびの病害虫防除事業を実施し、多様化す 令和4年度目標。る病害虫の発生を抑制し生産量の向上を図る。					令和4年度との		布の適正量	の周知及	が効率	5的な散布	方法の		年度との		布の適正				まく活	
(KPI等)	14年日 日 15日					相違点	相違点 普及 相違点 相違点 用した農薬散布方法の検討・普及													
	令和2/3年期生産量 2,336 t																			
今後の展開		関と協議し、防		薬剤の効果で	上加味	目標	多様化	する病害虫	発生の抑	制				目標	多様化	でする病害	虫発生の	抑制及び	作業効率	化
7 1000 100 100	したよ	り良い農薬の検	討。					目標   多様化する病害虫発生の抑制   目標   多様化する病害虫発生の抑制及び作												

事業名		さとうき	び優良種苗			事	業区分		継続	事業			
令和3年度 事 業 費	795	令和4年原事 業 費	度 795	千円	対前年増減額	額 0	-	千円		画総事業 4~6年度		2, 385	5 千円
	事業概要					総合計							当 課
			施策の大約		業経済(多様	な産業が調和	しながら発	と展し、豊か	に暮らせるホ	村)	15		振興課
		どの特徴を持つ優良種 農家へ栽培管理を委託			業の振興 益向上のたる	めの取り組	みの堆み	<b>#</b>				当係 当名	農政係 比嘉 由美
	の安定確保を推進す		その他別		皿 (中) ユニ <b>ジ</b> フ / こ 0	<b>~2027</b> 2 小田・	07.02]正人	<u>=</u>				泉番号	232
			事業期	間    平	成 1	年 ~	令和	年	積算資	資料	有		1
	事業を実施	をする必要性と現状の	の課題						事業実施	施効果			
し、優良種苗の確保	及び普及を図る。 併せて、地域に適し	的に沖縄県奨励品種の た品種選定、品種の特			<b>空中</b> 名	8収品種の優	良種苗を	普及する	ことでさ	とうきびの	の品質向上に	·寄与し	ている。
	令和4年度			令和	5年度					令	和6年度		
予算項目 委託費	事業費 (千円) 745	内 容 苗圃設置委託料	予算項目 委託費	事業	費 (千円) 745	内 猫 苗圃設置			5算項目 委託費	事	業費 (千円) 74	C ++ 6	内 容
要託負 需用費	50		三 安託員 需用費	50	消耗品			安託貝 需用費		5		消耗品費	
合計	795		合計		795				合計		795		
	財源内訳			財源	原内 訳					財	源内訳		
国庫補助金名	773 W37 T 5 BI 7	千円 %	国庫補助金名	<i>-</i>		千円	9 %	国庫補	助金名		Was I & Hr v		千円 9/
県補助金名 <sup>さ</sup> 保	とうきび優良種苗安定確 事業委託金	103 千円 13 %	県補助金名	さとうきび優良 保事業委託金	種苗安定確	103 千円	13 <b>%</b>	県補助	力金名 🥻	さとうきび優 保事業委託金	良種苗安定確	10	3 千円 13 9/
地方債	7,71,21,01	千円 %		##.7#Z#0±		千円	9 %	地力		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			千円 %
その他 ( )	の他( ) 千円 % そ					千円			)				千円 %
一般財源		692 千円 87 %	一般財源			692 千円	87 <b>%</b>	一般	財源			692	2 千円 87 9/
令和4年度目標 収 (KPI等)	受励品種を推奨し、さとうきびの品質向上及び反収増加を図る。 (KPI等) 令和2/3年期生産量 2,336 t			地域(	こ適した新品種	重の検討・選り	定	令和5年 相違		新し	い品種の選定	2及び農家	<b>ぺの普及</b>
	係機関及び生産者の意 の選定を行う。	見を基に地域に適した品	目標	目標 品質向上及び反収増加							品質向上及	び反収増	חלי

事 業 名		一般農薬及び		事業区	分	<b>維約</b>	事業				
令和3年度 事業費	1, 960	千円 令和 4 年原事 業	隻 1,898	千円 対前年	増減額	<b>▲</b> 62 =	f円	実施計画総 (令和4~6 <sup>2</sup>	事業費	5, 694	
	助(10%)を行い農 る。	・野菜)が農薬及び出	施策の大 基本施領 本村 実施施領 その他 事業期	綱 8節 産業経済 t ① 農業の振 t ① 収益向上 関係施策	興	調和しながら発	展し、豊かに著		有		当 課 振興課 農政係 比嘉 由美 232
作物の多様化する病気 生産経費を軽減し、原		ての農薬補助及び高騰 り、農産物生産量の向			農家負担を軽減 安定に寄与する		)経営安定を	図った。今後	<b>も継続して</b> 事	፤業を実施□	し農家経営の
	令和4年度			令和5年度	令和6年度						
	事業費(千円)	内容	予算項目	予算項目 事業費(千円) 内容 予算項目 事業					事業費(千円		内容
負担金補助	1, 278	負担金補助 	負担金補助       1,278       一般農薬補助金         620       農産物出荷資材購入補助金					1, 2	278 一般 620 農産物助金	<sub>と農薬補助金</sub> 出荷資材購入補	
合計	1, 898		合計	1, 898			슫	計	1, 898		
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内訳	千円       %         千円       %         千円       %         千円       %         1,898       千円       100	県補助金名 地方債 その他()	財源内記		千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       千円     100       %     %	県補助金地方債	<b>全名</b> <b>5</b>	財源内部		千円 9 千円 9 千円 9 千円 9 千円 9 千円 9
令和4年度目標 (KPI等)	家経営の安定化及び出	令和4年度との 相違点	4年度との は 日本				き i i i i i i i i i i i i i	継続的な実施			
今後の展開農物	家経営の安定化及び出る	荷数量の向上を目指す。	目標	目標生産量の向上 目標 生産量の向上							

事 業 名		島ヤヤ	ナイ産地拡ス	大推進事業				哥	<b>『業区分</b>	継	続事業	
令和3年度 事 業 費	163	千円 令和 4 年度 事 業 費	163	千円対前	年増減額	0	Ŧ		十画総事業費  4~6年度)	48	9	千円
実施する。 中城村の特産品である 出荷量が低下している	3生産農家への栽培技 事業を実施 3、島ニンジンは近年 3。また、県内におし	安定生産技術の現地実 指導、技術の普及活動 する必要性と現状の する必要性と現状の すの異常気象や多様化 いて島ニンジンの産地 技術の普及により品質	等を 実施施策 その他 事業期 つ課題 する病害虫の発生としての知名度も	綱 8節 産業経 ① 農業の ① 収益向 関係施策 間 令和 により品質及び 低い。本事業を	済(多様な) 振興 上のための 3 :	の取り組みの 年	推進和	展し、豊かに暮らせる 年 積算 事業実 行い、実証結果を		産業担当係担当名内線番号の	比嘉 20 リ島ニンシ	
শ্ৰেক ঃ				A 5 - 5			_		A 4 - 1	_		
予算項目	令和 4 年度 事業費 (千円)	内 容	予算項目	令和5年 事業費(		内容		予算項目	令和6年 事業費(-		内容	!
	163	P) 台		委託料		<u> </u>	_		尹未其(	163	77 台	
								A - 1				
合計	163		合計	163	3			合計	163			
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他( )	財源内訳  庫補助金名			財源内	訳	千円 千円 千円 千円 163 千円 100		国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内		千円 千円 千円 千円 63 千円	% % % % 100 %
(KPI等) 目標	ンジンの出荷数量の増 性産量 島ニンジン	令和4年度との 相違点 目標	島ニンジン増産に 省カ化の実証・普 島ニンジン出荷数	及		作業	令和5年度との 相違点 目標	島ニンジンの県外と				

事業名    農業委員会運営事業													
事業名		農業委員会選	<b>運営事業</b> 		3	事業区分	継続事業						
令和3年度 事 業 費	8, 181 千円 令和 4 事 業		千円対前年増	減額   264		計画総事業費口4~6年度)	25, 335 <b>∓</b> F						
	事業概要		第四	次総合計画位	置付け		担 当 課						
		施策の力	大綱 8節 産業経済(	多様な産業が調和しながら多	と展し、豊かに暮らせる	5村)	農業委員会						
典業系具合け 典地と	ナルサベノ主要 代供の款寸 典語	++ -1- 14					担当係						
	まに基づく売買・貸借の許可、農地 遊休農地の調査・指導などを中心に	1/11/1/11					担当名 比嘉 和七						
する事務を執行している			2関係施策				内線番号 236						
				左 。	C 左 挂答		73						
		事業集	朝間 令和	年 ~ 令和	6 年   積算	資料 有							
	事業を実施する必要性と現	犬の課題			事業実	<b>ミ施効果</b>							
游休農地や耕作放棄地	也が増加していることを踏まえ、平F	728年4月1日から改	正農業委員会法が										
施行され、農地等の利用	施行され、農地等の利用の最適化の推進に関する事務(担い手への農地利用の集積・集約化、遊 📗 優良農地の確保と有効利用に向けて審議し、認定農業者等												
休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地等の利用の効率化及び高度化の促進)が必 積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入を図る。													
が展地の光土前止・解消、制成多人の促進による展地等の利用の効率化及び同及化の促進が加め、関・条約化、近体展地の光土前止・解消、制成多人を図る。 須業務となった。													
	令和4年度		令和5年度			令和6年原	· ·						
予算項目	事業費(千円) 内容	予算項目	予質項目 事業者 (千円) 内 宏 予質項目 事業者										
幸促酉州	7,068 農業委員、農地利用適化推進委員	最大	7, 0	68 農業委員、農地利用最 適化推進委員	幸促西州	7,	, 068 農業委員、農地利用 適化推進委員						
旅費	148 費用弁償	旅費	1	48 費用弁償	旅費		148 費用弁償						
交際費	10 会長交際費	交際費		10 会長交際費		10 会長交際費							
需用費	244 消耗品	需用費			244 消耗品								
役務費	134 通信運搬費		需用費   244   消耗品   需用費     役務費   134   通信運搬費   役務費										
委託費	786 会議録作成、システム	等 委託費		786 会議録作成、システム保									
負担金	55 各種団体負担金	負担金	<b>子 委託費 786 会議録作成、システム保守 委託費 負担金 55 各種団体負担金 負担金</b>										
合計	8, 445	合計											
	財源内訳		財源内訳			財源内	R						
国庫補助金名	<b>知 源 内 訳</b> 千円			千円 %	国庫補助金名	光 //示 / Yi i	千円 (						
# 4 x			農業委員会交付金・農地利			農業委員会交付金・農地	t. Tu						
宗補助並石 <sub>用最適何</sub>	具会父付金·農地利 比交付金 1,981 千円 23		用最適化交付金	1,981 十円 23 9%		用最適化交付金	1,981 十円 23						
地方債	千円	% 地方債		千円 %			千円 (						
	<b>* 古年金委託金 140 千円 1.7</b>		農業者年金委託金	140 千円 1.7 %		農業者年金委託							
一般財源	6,324 千円 75	% 一般財源		6,324 千円 75 %	一般財源		6,324 千円 75 0						
游休豊	地解消(年間)3ha、担い手への農地集	賣 令和4年度との			令和5年度との								
┃令和4年度目標	a、新規参入(年間)2経営体を目標とし		令和4年度の課題を確認	後改善を図る。	予和5年度との   相違点	令和5年度の課題を研	推認後改善を図る。						
(KPI等) 活動す	<sup>-</sup> る。	11) 建从			旧廷从								
(農業	委員6名、農地利用最適化推進委員6名)			手への農地利用集積・集約			い手への農地利用集積・集						
今後の展開 農地中	間管理機構と連携を図る。	目標	化、遊休農地の発生防 をする。		防止・解消、新規参入の促								
			で 9 る。		をする。								

		-th- alla	0 —	<sup>8</sup> − → <i> </i>												
事業名		農業用廃	プラスチック	ク処理委託	上業務				_	事	業区分	<del>'</del>		継続	事業	
令和3年度 事 業 費	738	千円 令和4年原事 業 張		千円対	前年増減	額	7	=	千円		計画総事  4∼6年			2, 235		千円
	事業概要			Í	第四次	7 総 合	·計画	位置	置付け					担:	当 課	
			施策の大	綱 8節 産業	経済(多	様な産業が	が調和しな	がら発	展し、豊かり	こ暮らせる	村)			産業担	<b>長興課</b>	
対が典宏からの禾	<b>红太巫は一圩して</b> 豊	業用廃プラスチック類	++ 1- 1- 64										扫:	当係	農政	<b>辽</b> 係
		** まんだり ファック することにより、農業	2 C III			めの取	り組みの	の推済	É					当名	比嘉	由美
の安定化を図り、村				関係施策										番号	23	2
			事業期		23	年	~ 수	和	年	積算:	資料	有				
	市業と中地	5十72更快1.用此														
典衆仕さにかけて家		もする必要性と現状( 豊富白との表任で適び		ジ羊孜什けした						事業実	他划朱	ŧ				
		農家自らの責任で適正ち込みが厳しい農家か				用廃プラ	ラスチック	クの谚	正処理と	農家負扣	の軽減	, (処理料	・マニ	フェス	卜交付事	務
農家が多いことから	、村で一括回収し処	理する。回収時期、回	収の際の仕分け、	梱包の方法、イ	(等)	が図られ						生活環境				
		の周知をしていく。居		) H P や広報誌	をてい	る。										
活用し、また行政・	農業団体寺を中心と	した組織を設立するな	とを検討する。													
	令和4年度			令和 5	年度							令和6年	度			
予算項目	事業費 (千円)	内 容	予算項目 事業費(千月				内容		予	·算項目		事業費(	千円)		内 容	
委託料	745	農業施設廃ビニール処理を記憶	季託料			農業施設 理委託料	と廃ビニー	-ル処	į.	委託料			745	農業施	投廃ビニ	一ル処
		理委託料	- 111 = 11	2011			<b>*</b>							理委託	F <del>1</del>	
A -1	7.45		A -1		45					A = I		7.15	-			
合計	745		合計	<i></i>	45					合計		745	)			
	財源内訳			財源	为 訳							財 源 内	訳			
国庫補助金名		千円 %					千円	%							千円	9/
県補助金名		千円 %					千円	%							千円	%
地方債		千円 %					千円	%		-					千円	9/
その他()			その他()			745	千円	%		) 14.77 <del>E</del>				745	千円	100 0
一般財源		745 千円 100 %	一般財源			/45	千円 10	w <u>%</u>	一般	初源				/45	千円	100 9/
			令和4年度との						令和5年	度との						
令和4年度目標協	議会の適切な運用及び	おおおり   おおり   まおり   ままり   まま	協議会の適切な	運用				相違		協議会の	の適切な運	用及び[	回収方法	の指導徹	(底	
(KPI等)		15.25/11						112								
			目標	回収方法につい	ての田畑	. 北海			<b> </b> 目	- <b>35</b>	同地士	法について	<b>Λ</b> ⊞ tπ	- 化谱		
今後の展開関	係機関と調整し、適正	処理を行う。	口保	国収万法に ノい	しの同和	旧号				示	四权力》	AIC 76, (1	UJ 미 제	旧号		

事 業 名 中城村農業振興施設整備事業 事業区分 継続事業 令和3年度 実施計画総事業費 令和4年度 千円 千円 5.895 6.254 千円 対前年増減額 359 千円 18. 122 事 業 費 (令和4~6年度) 事業概要 第四次総合計画位置付け 担当課 施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村) 産業振興課 基本施策 ① 農業の振興 担当係 農政係 重点品目の栽培技術の向上及び新たな推奨品目の検討に向けた栽 培試験を行う。また、農業指導員を配置し、営農巡回指導を行うこ ① 収益向上のための取り組みの推進 担当名 実施施策 山下 とにより生産農家の経営の安定化を図る。 中城村農業振興ビジョン 内線番号 232 その他関係施策 事業期間 令和 4 年 ~ 令和 8 年┃積算資料 無 事業を実施する必要性と現状の課題 事業実施効果 生産農家は日常の栽培管理や収穫作業等に追われ、栽培技術の向上や新たな品目の検討にむけた 栽培技術の向上及び推奨品目の検討に向けた試験栽培を実施し、よりよい栽培方法や 栽培試験が実施できていない。その様な中、栽培技術の指導・支援に対する要望が多くあり、栽 新たな品目を普及する事により、農作物の品質及び農家所得の向上に取り組むことがで 培技術の普及に向けた取組が必要である。 きる。 令和4年度 令和5年度 令和6年度 内容 内容 内容 予算項目 事業費 (千円) 予算項目 事業費(千円) 予算項目 事業費(千円) 報酬 4 233 農業指導員1人、補助員1人 報酬 4. 233 農業指導員1人、補助員1人 報酬 4 233 農業指導員1人、補助員1人 期末手当 512 期末手当 512 期末手当 512 2名分 2名分 2名分 共済費 651 2名分 共済費 651 2名分 共済費 651 2名分 206 206 206 旅費 2名分 旅費 2名分 旅費 2名分 消耗品 300 消耗品 300 消耗品 300 栽培試験用資材 栽培試験用資材 栽培試験用資材 備品購入費 320 栽培試験用備品 土地賃借料 試験圃場 土地賃借料 32 試験圃場 土地賃借料 試験圃場 6. 254 合計 5.934 合計 5.934 合計 財源内訳 財源内訳 財源内訳 国庫補助金名 沖縄振興特別推進市市町村交付 4,747 千円 80 % 国庫補助金名 沖縄振興特別推進市市町村交付 国庫補助金名 5.003 千円 80 % 4,747 千円 80 % 沖縄振興特別推進市市町村交付金 % 県補助金名 千円 県補助金名 千円 % 県補助金名 千円 % 地方債 千円 % 地方債 千円 % 地方債 千円 その他() その他() % その他 ( ) 千円 千円 千円 一般財源 一般財源 一般財源 1,251 千円 20 % 1, 187 千円 20 % 1,187 千円 20 栽培講習会1回 令和4年度との 令和5年度との • 栽培試験2品目以上 令和4年度目標 · 栽培試験2品目以上 栽培指針の作成に向けた検討 栽培試験2品目以上 相違点 相違点 栽培試験の成果報告書作成 (KPI等) 栽培試験の成果報告書作成 継続的な栽培試験の実施 継続的な栽培試験の実施 目標 目標 今後の展開 栽培技術の普及 栽培技術の普及 継続的な栽培試験の実施

事 業 名		耕作放棄条件	牛改善事業(中	城第3地	区)	<u> </u>	<b>事業区分</b>	継続	事業
令和3年度 事 業 費	140, 000	千円 令和4年度 事 業 費	t 71,175 千F	円 対前年 <sup>5</sup>	増減額 ▲ 68,825 円		†画総事業費 14~6年度)	71, 175	千円
	ため、降雨時には既時には粉塵が発生と産の低下に、農業生産の低下に、地の環境を整備し、手への農地集積・算事業を実施で道路敷は、草が	格盤材の流失し、路面主、飛散し農作物の品主、飛散し農作物の品をいる。本農地中間管理機構と集約化を推進する。	の痛 質低 事業 の連     基本施策 実施施策 その他関係施 事業期間	8節 産業経済 ① 農業の振り ① 収益向上の ⑤策 ○ 令和	日次総合計画位置 (多様な産業が調和しながら発理 のための取り組みの推進 2 年 ~ 令和 講装することにより自らが 意が整うため新規就農者が い手への農地集積の加速化 ができる。	量付け 展し、豊かに暮らせる 4 年 積算 事業実 で付加価値の高い作 参入しやすくなる	対) 資料 有 施効果 ・物に転換できる。 ・。また、農地中間	担当名内線番号	世末 土木水産係 玉那覇 231 た、農業環 携により担
	令和4年度			令和6年	<u></u> 度				
予算項目	事業費 (千円)	内 容	予算項目	事業費(千円	円) 内容	予算項目	事業費(	f円)	内容
工事	62, 945	アスファルト舗装							
委託費	7, 730 500	現場技術業務他 サトウキト・他							
補償費	500	7 F.74C 11E							
<b>∆</b> =I	71 175		<b>∧</b> =1			Λ=1	0		
合計	71, 175		合計	0		合計	0		
	財源内訳			財源内部	₹		財 源 内	訳	
国庫補助金名		千円 %			千円 %				千円 %
	<b>長興公共投資交付金</b>	64,057 千円 90 %			千円 %				千円 %
地方債		千円 %			千円 %				千円 %
その他()		千円 %			千円 % 千円 %				千円   %     千円   %
一般財源		7, 118 千円 10 %	一般財源		千円 %	一般財源			千円 %
		も工事を完成する。耕作 経消できるようにする。	令和4年度との 相違点			令和5年度との 相違点			
今後の展開 舗装工	Ľ事L=800m、荒廃農	地解消1筆	目標			目標			

事 業 名		耕作放棄纸	条件改善事業		事業區	区分	新規事業	(通常)		
令和3年度 事業費	0	令和4年度 事業費		千円 対前年	增減額 38,000	千円	実施計画総(令和4~)		267, 00	00 千円
道が未舗装(砂利道)のみも激しい。また、F下等の悪影響を及ぼしで舗装を行い、優良規格により意欲ある担い	のため、降雨時には ヨ照時には粉塵が発生し、農業生産の低下に 農地の環境を整備し、 ・手への農地集積・・ 事業を実施 ので道路敷は、草がる	iする必要性と現状の おおい茂って、道路と	の痛 質低 事業 の連 その他関係 事業期間 の課題	8節 産業経済 ① 農業の振 ① 収益向上 系施策	日次総合計画位 (多様な産業が調和しながら 関のための取り組みの拍 4年~令和 構装することにより自ら 意が整うため新規就農者 い手への農地集積の加速 ができる。	発展し、豊産のでは、	かに暮らせる村) 年 【 積算資料 事業実施効 値の高い作物に やすくなる。ま	加果 転換できるよった、農地中間	産業 担当係 担当名 内線番号	連携により担
令和4年度       予算項目     事業費 (千円)     内容       委託費     38,000     実施設計			予算項目 工事費 委託費 補償費	令和 5 年度 事業費 (千) 113,	円) 内容		予算項目 工事費 委託費 補償費	令和6年) 事業費(刊 113	F円) 8,380 7 620 現	内 容 スファルト舗装 場技術業務 サトウキビ他
合計	38, 000		合計	114, 500	)		合計	114, 50	00	
国庫補助金名 県補助金名 沖線 地方債 その他() 一般財源	財源内訳       庫補助金名     千円 %       具補助金名     沖縄振興公共投資交付金 34,200 千円 90 %       地方債     千円 %       0他( )     千円 %			財源内	十円 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	6 県補 6 地 6 その他	!方債	財源内	103,050	千円     9%       十円     90       千円     9%       千円     9%       千円     9%       千円     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       9%     10       10
令和4年度目標 (KPI等) 年度内に、実施設計の完了 今後の展開 令和5年度から工事開始、耕作放棄地解消を増や す。			相遅点	和5年度から工事開 装工事L=1,432m、		相	l違点 せる	5年度に引き続 。 工事L=1,400m		

事 業 名		家	<b>《畜伝染病予防</b> 》	事業			事業区分		継続事業		
令和3年度 事 業 費	287	千円 令和 4 年原事 業		円対前年増減	額 ▲ 17 =	f円	実施計画総事業費 (令和4~6年度)		844 千円		
	事業概要			第四次	総合計画位置	置付け			担当課		
					様な産業が調和しながら発	展し、豊かに	暮らせる村)	j	産業振興課		
家畜の伝染病疾病の	登出た予防! すんる	『た附止するため 「	1 A I	① 農業の振興				担当			
ン代を農家へ補助す		프전에표 9 (20)	夫他他束	② 後継者の育成				担当:			
			その他関係が			1)-2	1± 65 '2 vs	内線番	号 234		
			事業期間	平成 24	年 ~ 令和		積算資料 有				
	事業を実施	する必要性と現状の	の課題			-	事業実施効果				
	畜伝染病により、畜舎内の家畜が感染し、死亡あるいは脳に障害を受け麻痺などの重篤な後遺が残るのを防止する必要がある。										
	令和4年度			令和 6 4	年度						
予算項目	事業費 (千円)	内容	予算項目	事業費 (千円)	内 容		項目 事業費		内 容		
報酬費 需用費	200 70		報酬費 需用費	200 87	予防注射獣医謝礼金		酬費 用費	200 87	予防注射獣医謝礼金		
而用 <b>月</b>	70	消耗品	<b>一 市川</b> 貝	01	消耗品	而	用貝	07	消耗品		
合計	270		合計	287		<b>4</b>	計 28	37			
	財源内訳			財源内訳			財源内	り 訳			
国庫補助金名		千円 %			千円 %				千円 %		
県補助金名		千円 %			千円 %				千円 %		
<b>地方債</b> その他( )		千円   %     千円   %			千円   %     千円   %		<b></b>		千円   %     千円   %		
一般財源		270 千円 100 %			287 千円 100 %				287 千円 100 %		
令和4年度目標 (KPI等)	系機関及び生産農家と連	リットを防ぐために、各 車携を取り予防活動を行	令和4年度との ヴィー 関係 相違点 う。	京和4年度との ウィルス感染によるデメリットを防ぐために、各 関係機関及び生産農家と連携を取り予防活動を行				くるデメリ <u>ッ</u> 全農家と連打	ットを防ぐために、各 携を取り予防活動を行		
	丹毒ワクチン接種 1, 本脳炎ワクチン接種 2			300頭200頭	目標	3 0 0 頭 ) 0 頭					

事 業 名	農美	<b>美次世代人材投</b>	と 資事業(IE	青年就農給	付金事業	<b>E</b> )		事業区	分	継糸	売事業
令和3年度 事 業 費	1, 500	千円	1,500	千円 対前年	=増減額	0 =		ミ施計画総 (令和4~69		3, 00	0 千円
	事業概要			第	四 次 総 合	·計画位置	野付け			扫	当 課
			<u></u> 施策の大			が調和しながら発		らせる村)			振興課
		、人・農地プランに位				3.時間になり、うど	成し、豆がて香	2 5 9117		担当係	農政係
けられた	あの青年(就農され 経営が不安定にた	るときの年齢が原則5 りがちな就農直後(5	O ///X							担当名	平敷翼
内)の所得を確保する	るため、年間最大1	50万円の交付金が最		関係施策	H 1%	6-0	1)-(2)			内線番号	234
年間給付される。			事業期		24 年			積算資料	有	1710水田 勺	204
	NV 4			[F]   1%	27 7	HACI				<u> </u>	
	事業を実施	更する必要性と現状の である必要性と現状の	の課題				事	業実施効果	果		
経営の不安定な就農れ とにより、青年の就態		者に対して経営開始型 後の定着を図る。給付				Eな就農初期段 こより、就農後					代投資金を交
	令和4年度			令和5年/	<b></b>				令和6年	度	
予算項目	事業費 (千円)	内 容	予算項目	事業費(千		内容	予算	項目	事業費(	千円)	内 容
補助金	1, 500	農業次世代人材投資金	補助金	1	, 500 農業次t	世代人材投資金					
合計	1, 500		合計	1, 500	1		合	<u>=</u> ⊥	0		
	,		口前	, ,				ĀI		_	
	財源内訳			財源内	訳			\ <del>/</del> 2	財源内	訳	
国庫補助金名 農 県補助金名 農	<b>要为##</b>	千円 % 1,500 千円 100 %		曲光为卅少机次司	= <del>**</del> 1 €00	千円 96					千円   %     千円   %
地方債	業次世代投資事業	1,500 平円 100 %		農業次世代投資	未 1,300	千円 100 <b>%</b> 千円 <b>%</b>					千円   %     千円   %
ゼカ ig その他 ( )		千円 %				千円 %		)			千円 %
一般財源		千円 %				千円 %		原			千円 %
令和4年度目標 対象 サポ	ҟ農家の就農状況確認な ぺート。	令和4年度との 相違点	給付金終了後の就農 に関するサポート。	定着や、営農	指導・農業経営	令和5年度 相違点	との				
今後の展開が新規	見就農者 1人		目標	目標							

事 業 名				国	事業区分		継続事	直坐					
令和3年度 事業費	500	千円		千円 対	前年増減	額	0	千円	実施計	十画総事業第 14~6年度)		2, 000	千円
農業生産性の向上を 込み井戸、堀井戸、7 し、経費の50%以内で	ドーリング井戸)を で、補助金限度額10	設置した個人又は団体	をに対 実施施第 その他 事業期	網8節 産業意① 農業の金② 後継者関係施策	経済(多様 )振興 音の育成	様な産業な		発展し、豊一 (1) 一 (2)	かに暮らせる		担当担当内線	4名	
合理的農業経営の振り 対し、補助金を交付で 体等にも協力しても	する。補助導入者が	少ないので、HPや広			図ら	れている					Ⅎ軽減、又、∃	Fばつ被	害の軽減が
	令和4年度			令和5	年度					令和	□6年度		
予算項目	事業費 (千円)	内容	予算項目 事業費(千円)				内容		予算項目	事業	<b>業費(千円)</b>	þ	内 容
補助金	500	補助率1/2以内、1基あたり 上限10万 5基	補助金	補助金			- 1 2以内、1基あた 5基	L)	補助金		750	補助率1/2月 上限15万	以内、1基あたり 5基
合計	500		合計	7.	50				合計		750		
	財源内訳			財源「	力 訳					財派	原内訳		
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	7.3 m3. 1 3 m/	千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       500     千円     100     %	県補助金名 地方債 その他()	777 118	bal \	750	千円 9 千円 9	6 県補 6 地 6 その他	輔助金名 助金名 方債 ( )	74. 11.	THE STATE OF THE S	750	千円       9/         千円       9/         千円       9/         千円       100         9/       100
令和4年度目標 (KPI等)	カ率1/2以内、1基あた	令和4年度との 相違点	補助金限度額を 補助率1/2以内、 担い手(認定新知 知徹底	1基あた				年度との 違点	担い手(認定 知徹底	定新規就農者・	認定農家	こへの事業限	
今後の展開農業	美用水対策施設設置 、	5 基	目標	農業用水対策施	設設置 5	基			目標	農業用水対策	策施設設置 5	基	

事 業 名		機構集積支援署	事業 		事業	区分	継続事業				
令和3年度 事 業 費	1,665 千円 令和4年 事 業		F円 対前年増減額	額 542 =	実施計画 (令和4~	総事業費 ・6年度)	6,621 千円				
	事業概要		第四次	総合計画位置	置付け		担 当 課				
		施策の大綱	8節 産業経済(多様	な産業が調和しながら発	展し、豊かに暮らせる村)		農業委員会				
農業系員会が行かる農	  地の利用状況調査や意向調査の実施	基本施策	① 農業の振興				担当係				
	い手への農地集積・集約化を図る。	美他他束		理・活用方法の検討	<u>†</u>		担当名 比嘉 和也				
		その他関係		<u> </u>		, d	内線番号 236				
		事業期間	令和	年 ~ 令和	6 年 積算資料	料 有 <u>有</u>					
	事業を実施する必要性と現状				事業実施	<u>———</u> 効果					
遊休農地や耕作放棄地が増加していることを踏まえ、農地の利用状況調査を実施し遊休農地等 の所有者に対し意向調査等を行う。 当集会は農業者の経営・収益確保のため公的代表である全国の農業委員会会長が一堂に会し、 国や各政党に対し各種農業施策に関し要請決議、行動する重要な場であり、先進地の講演・活動 事例発表での討議の機会は必要である。											
令和4年度 令和5年度 令和6年度											
予算項目	事業費(千円) 内容	予算項目	内 容	予算項目	事業費 ( <b>4</b>	-田) 内 窓					
幸促酉州	1,780 農地利用状況調査任用 職員	報酬	1, 780	農地利用状況調査任用 職員	報酬	1	,780 農地利用状況調査任用職員				
旅費	427 全国農業委員会会長大 会旅費	旅費	全国農業委員会会長大 会旅費	旅費		427 全国農業委員会会長大会旅費					
備品購入費	農地調査タブレット										
合計	2, 207	合計	2, 207		合計	2, 207					
	財源内訳		財源内訳			財源内	訳				
国庫補助金名	千円 9/			千円 %			千円 %				
県補助金名 機 地方債	講集積支援事業     1,582     千円     72     9/0		機構集積支援事業	1,582 千円 72 %	県補助金名 地方債	機構集積支援事業	,				
その他()	千円   %     千円   %			千円 % 千円 %	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		千円 % 千円 %				
一般財源	625 千円 28 9%			625 千円 28 %			625 千円 28 %				
令和4年度目標 (KPI等)	遊休農地75ha 年間3ha解消を目標に行う。	令和4年度との 相違点	令和3年度の課題を確	認後改善を図る。	令和5年度との 相違点	令和4年度の課	題を確認後改善を図る。				
	委員会と農地中間管理機構と協力しながら 地を解消していく。	目標	目標に行う。	目標	年間3ha解消を目標に行う。						

事業名			農地利活用	促進事	事業				Ē	事業区分		継続	事業
令和3年度 事 業 費	320	千円 令和 4 年月 事 業 費	支 270	千円	対前年増減	額	▲ 50	千円	実施記	十画総事業費 14~6年度)		1, 260	千円
	事業概要				第四次	7 総 合	計画位	置付	†			担当	課
			施策の大綱	岡 8節	産業経済(多					5村)		産業振	
			基本施策		農業の振興					,	担当		農政係
		業者が、荒廃農地を引	き受 宝佐佐生		遊休農地の管	理・活	用方法の権	討			担当		山下
けい (呂辰を冉用9	るにめに打り再生作	業、土地改良を支援す	る。その他関				中城村農		ジョン		内線		232
			事業期	間	令和 4	年	~	6	年   積算	資料 有			
	車業た宝物	aする必要性と現状の	が無限	<u> </u>					車業生	施効果	•		
									<b>事</b> 术天	ルルル木			
農家の高齢化や後	継者不足により農業	<mark>人口が減少し耕作放棄</mark> つ増えてきているが農	地が増加してきて	いる。し	かし、	車業にト	11 新坦克	ききかる	の他計典す	<b>新等の営農活動を</b>	古坪士工	; - <u> </u>	い 労曲却
		カ暗えてさているが晨 地で就農を開始するに								事の呂宸活動で) 『地の解消を目指		,	ソ、呂辰呪
る。													
	A 10 4 7 5			^	10 = 5 c			_		A 10 0 5	- r <del>d-</del>		
	令和4年度	<b>д</b> ф	マダボロ		和5年度		<b>н</b> ж		マ笠古口	令和6年			h sta
	事業費(千円)	内 容 補助率3/4以内、10aあたり	予算項目	- 手	事業費(千円)		内 容	- L1	予算項目	事業費(			<mark>り 容</mark> 以内、10aあたり
補助金	270	上限20万	補助金		495	上限20万	以内、10aあた	. 9	補助金		495	上限20万	Whi. 1000/2-9
合計	270		合計		495				合計	495	5		
	財源内訳			惧	源内訳					財源内	訳		
国庫補助金名	713 W.31 1 3 M	千円 %	国庫補助金名	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~			千円	% 国庫	補助金名	7,3 4,3, 13			千円 %
県補助金名	<b>荒廃農地利活用補助金</b>	180 千円 67 %	県補助金名	荒廃農地	!利活用補助金	330	千円 67	% 県初	助金名	荒廃農地利活用補	助金	330	千円 67 %
地方債		千円 %	地方債						也方債				千円 %
その他()			その他 ( )			105		% その他				105	千円 %
一般財源		90 千円 33 %	一般財源			165	千円 33	% —	般財源			165	千円 33 9%
			令和4年度との					<b>全和</b>	年度との				
令和4年度目標.	荒廃農地解消18a		相違点	・荒廃農地	也解消33a				平反この ]違点	・荒廃農地解消33	a		
(KPI等)													
A# 6 B B	// <b>*</b>				家への農地集積				目標	担い手農家への農			
今後の展開機	続的な事業の実施				事業の実施				,,,,	継続的な事業の実	池		

事業名		沖縄中部勤労	福祉サービ			事:	業区分	糸米糸	続事業		
令和3年度 事 業 費	845	千円 令和 4 年月 事 業 費	隻 840	千円 対前年	F増減額 📗	<b>▲</b> 5 =	千円		画総事業費 ~6年度)	2, 52	
	る沖縄中部勤労者福祉	ドック受診の助成、自 业サービスセンターに	補助実施施領その他事業期	8節 産業経済       3 商工業の       1 地元企業       関係施策	斉(多様な産業 )振興	合計画位間 が調和しながら発 と 令和	腰し、豊か	いに暮らせる木	<b>子料</b>		当 課 振興課 商工観光係 新垣 233
とが可能となり、福 きる。	交付することにより、	する必要性と現状の 中小企業勤労者等の もに中小企業の振興、 いことが課題である。	ための総合的な福		従業員の神		広がる	ことで、従業	3 事業所、従業員 業員の長期雇用・		
予算項目 補助金								予算項目 補助金	令和6年		内 容
合計	840		合計	840				合計	840	)	
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内訳	千円       %         千円       %         千円       %         千円       %         840       千円       100       %	県補助金名 地方債 その他()	財源内		千円       %         千円       %         千円       %         千円       %         千円       100	県補 地 その他	#助金名 助金名 方債 ( ) 设財源	財源内		千円       9         千円       9         千円       9         千円       9         40       千円       100
(NPI寺)	盟事業所数 9事業所 知方法を検討し、加盟事	3 # = C # 0 12 + n + 1	令和4年度との 相違点 目標	周知方法の見直しを加盟事業所 10事業			相	连 <b>只</b>	周知方法の見直し: の盟事業所 11事		
フタの政団	加力なで限削し、加留す	未川奴の垣川で凶る。									

事業名 中城村シルバー人材センター育成補助金 事業区分										
令和3年度 事 業 費	2, 340	千円 令和4年度	度 2,340	千円 対前年	碧減額 0	千円	実施計画総事業費 (令和4~6年度)	7, 020	<ul><li>事業</li><li>チ円</li></ul>	
	バー人材センターに対	冨祉の増進と地域の活 対して補助金を交付す	性化 実施施策 る。 その他間 事業期	8節 産業経済       3 商工業の扱い       1 地元企業で       関係施策		ら発展し、豊かに	C暮らせる村)		当 課 振興課 商工観光係 新垣 233	
供するために組織され を増やすための営業	通じて社会参加し、優れており、営利を目的活動が必要ではあるかな事業費を最低限支援	りとするものではあり が、前述のとおり営利	を求める高齢者にません。当然、団	体自ら受注件数  ではないことか   京	業率68.6%となって	いる。	事業実施効果 名、受注契約額10,978日 た、間接的な医療費の抑			
2 # T D	令和4年度	4 6	マ 笠 士 口	令和5年度		7	令和6		<b>.</b>	
予算項目 補助金	事業費 (千円) 2,340	内容	予算項目 補助金	事業費(千円2,0			·算項目 事業費 甫助金	2, 340	内容	
合計	2, 340		合計	2, 340			合計 2, 3	340		
	財源内訳			財源内訴			財源「	内 訳		
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源		千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       2,340     千円     100     %	<b>地方債</b> その他 ( )		千円 千円 千円 千円 2,340 千円 100	% 国庫補助 % 県補助 % 地方 % その他( % 一般別	]金名 <b>]債</b>	2, 34	千円       9         千円       9         千円       9         千円       9         千円       9         0       千円       100	
	会員数:75名以上 受注契約:11,000千円		令和4年度との 相違点	就業率の向上にも努め	<b>る</b> .	令和5年		叩を図り、補助金	の減額に努め	
	知方法を見直し、会員数 契約額の増加を図る。	の増加を図るともに受	目標	·会員数:75名以上 ·受注契約:11,000 ·就業率70%以上		目材	· 受注契約: 12, ・補助金額: 2, 1			

事 業 名		中城	村商工会育	成補助金				事	業区分	継糸	売事業	
令和3年度 事 業 費	2, 700	千円		千円 対前	ī年増減額	0	千円		画総事業費 4~6年度)	8, 10	F 00	千円
の連携による金融、 業化、事業継承、販 規模企業支援の強化さ る。 地域に根ざしたである もしておお ミュニティの維持活動	経営革新、モノづく 路拡大支援など、地域を図るため、中城村 を図るため、中城村 事業を実施 工業者の自主的な組 り、その商工会の活	域経済の要となる中小 衛工会へ補助金を交付 する必要性と現状の 職として設立された商 動を支援することで地 結び付く。	次度 実施施領 実施施領 その他 事業期 の課題 「工会は、会員企業	綱 8節 産業系	経済(多様な商 の振興 業育成の推 業育成の推 へ和2 商工会	E	発展し、豊会員数はにたった。	年	登料 施効果	産業 担当係 担当名 内線番号	当 課 振興課 商工観光 新垣 233	
予算項目補助金	令和 4 年度 事業費 (千円) 2, 700	内 容	予算項目補助金	令和 5 <sup>2</sup> 事業費		内 容		予算項目 補助金	令和6年		内 容	
合計	2, 700		合計	2, 7	00			合計	2, 70	00		
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内訳	千円 % 千円 % 千円 % 千円 % 100 千円 00 %	<b>地方債</b> その他( )	財源内		千円 ( 千円 (	% 県補 % 地 % その他	辅助金名 前助金名 2方債 ( ) 股財源	財源内		千円 千円 千円 千円 00 千円 100	9/0 9/0 9/0 9/0
(KPI寺)	会員数:430社以上		令和4年度との 相違点 目標	会員数増加と脱会会員数増加と会員			相	I 廷	会員数増加と脱会: 会員数増加と会員			
今後の展開会員	員数増加と会員のニース	いこめつに文張の美施										

事 業 名		٤،	よむ中城産業を			事	<b>享業区分</b>	継糸	売事業			
令和3年度 事 業 費	0	千円 令和4年月	度 7,000 日	<b>千円</b> 対前:	年増減額	頁 7,000	千円		十画総事業費 4~6年度)	7, 00	0 -	千円
中城村内で生産、製造ピールは村内で生産、製造のる。また、製造のでは、製造のででは、また、製造のででは、また、製造のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	売量と市場の拡大。 及び即売を通じて、 談を行うことで、「 向上に寄与するこ。 反映した新たな製 事業を実施	を図ることを目的に開 生産、加工、販売及 中城村の産業の振興と とはもちろんのこと、 品や産業の誕生を目指 でする必要性と現状の	催す び消 発 斬新 す。基本施策 実施施策 その他関係 事業期間	8節 産業経 ③ 商工業の ① 地元企業	済(多様) 法育成 の で生のの	年~一令和	ら発展し、	豊かに暮らせる 年 <b>積算</b> 事業実 することは、	資料	産業 担当係 担当名 内線番号		<b>温子</b>
	令和4年度			令和5年	度				令和6年			
予算項目	事業費 (千円)	内容	予算項目	事業費 (		内容		予算項目	事業費(-		内容	
実行委員会補助金	7, 000	産業まつり										
		ステージ・出店・ 販売・試食会等										
		///// IM EX 4 1										
合計	7, 000		合計	0				合計	0			
	財源内訳			財源内	訳				財源内	訳		
国庫補助金名	一括交付金	5,600 千円 80 %	国庫補助金名	7.3 863. 1 3		千円	% 国/	車補助金名	7.3 (//3. 1 3		千円	%
県補助金名		千円 %	県補助金名			千円		補助金名			千円	% % %
地方債		千円 %	_			千円	%	地方債			千円	%
その他( ) 一般財源		千円 % 1,400 千円 20 %				千円 千円		他( ) -般 <b>財源</b>			千円	% %
12/1/1/1/		., ,	13.A.1 WA					12/11/III				, ,
令和4年度目標	DIEC 500 1 552		令和4年度との				令和	15年度との				
(KPI等)	目標5,500人、販売売	上300万	相違点					相違点				
	の制限で出店事業者が 者が混雑が見られる。	「限られ、また狭隘化で	目標					目標				

事 業 名		石油貯蔵加	施設立地対策	策等交付金事	業		事業区分	継糸	売事業		
令和3年度 事 業 費	3, 556	千円 令和 4 年度 事 業 費	支 3, 366	千円 対前年	増減額 ▲ 190		E施計画総事業費 令和4~6年度)	10, 0	98 千円		
て、石油貯蔵施設設 等補助金(間接補助)	置の円滑化を図るため を活用し社会インフ 事業を実施 置の円滑化に資するこ	プラの整備実施する。 する必要性と現状のことを目的に、道路、	対策 実施施策 その他間 事業期 の課題 港湾、漁港、都市	8節 産業経済       3 商工業の       6 企業立地       関係施策       間 令和	*****	能展し、豊かに暮ら 年 ↓ ま	请算資料 業実施効果	産業 担当係 担当名 内線番号	当 課 振興課 商工観光係 新垣 233		
	令和 4 年度										
予算項目	事業費 (千円)	内 容	予算項目	事業費(千		予算工		遺 (千円)	内容		
事業費	3, 366		事業費	3	366	事業		3, 366			
合計	3, 366		合計	3, 366		合詞	<u>+</u> 3	, 366			
	財源内訳			財源内	R .		財源	内 記			
国庫補助金名 石油 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	貯蔵施設立地対策等補助金	2,356     千円     70     %       千円     %       千円     %       千円     %       1,010     千円     30     %	県補助金名 地方債 その他()	石油貯蔵施設立地対策等科		県補助金: 地方債 その他(	名 石油貯蔵施設立地対名	対策等補助金 2,35	56 千円 70 % 千円 % 千円 % 千円 %		
令和4年度目標 (KPI等) 油駅	由貯蔵施設立地対策等補 庁蔵施設の設置の円滑化	助金の活用により、石 を図る。	令和4年度との 相違点	交通安全対策事業等	の事業実施	令和5年度 d 相違点	この 交通安全対策事	事業等の事業実施			
今後の展開 社会	展開 社会インフラ整備の実施 目標 石油貯蔵施設の設置の円滑化を図る。						目標 石油貯蔵施設の設置の円滑化を図る。				

村産品プロモーション推進事業 事 業 名 事業区分 継続事業 令和3年度 実施計画総事業費 令和4年度 千円 1.055 千円 1.610 千円 対前年増減額 555 4.830 千円 事 業 費 (令和4~6年度) 事業概要 第四次総合計画位置付け 担当課 施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村) 産業振興課 基本施策 ④ 特産品の開発・販売 担当係 商工観光係 村内中小企業の販路拡大や売上の向上を目的に、物産展の開催や 実施施策 ② 新たな販売ルートの確立 担当名 新垣 商品のPR活動を行う。 233 その他関係施策 内線番号 令和 年 積算資料 事業期間 令和 年 ~ 事業を実施する必要性と現状の課題 事業実施効果 村内中小企業の発展を目指すためには、商品をPRする機会を増やし、地域産品の知名度向上を 図ることが重要である。 村産品の認知度向上による販路拡大に期待ができ、地元企業の経営基盤強化による事 村内で生産・製又は提供される商品の中には品評会で受賞する評価いの高いものもあるが、そ 業継続と雇用の維持にもつながる。 の認知度は高いとはいえず、効果的な情報発信が課題である。 令和4年度 令和5年度 令和6年度 事業費(千円) 予算項目 事業費 (千円) 内容 予算項目 内容 予算項目 事業費(千円) 内容 委託料 委託料 1. 500 委託料 1. 500 物産展開催委託等 1.500 物産展開催委託等 物産展開催委託等 需用費 需用費 需用費 100 消耗品費等 100 消耗品費等 100 消耗品費 役務費 クリーニング料 役務費 クリーニング料 役務費 クリーニング料 1.610 合計 1.610 合計 1, 610 合計 財源内訳 財源内訳 財源内訳 国庫補助金名 国庫補助金名 一括交付金 一括交付金 1,288 千円 80 % 国庫補助金名 一括交付金 1,288 千円 80 % 1,288 千円 80 % 県補助金名 千円 県補助金名 千円 % 県補助金名 千円 % % 地方債 千円 % 地方債 % 地方債 千円 千円 その他() その他() % その他 ( ) 千円 千円 千円 一般財源 一般財源 一般財源 322 千円 20 % 322 千円 20 % 322 千円 20 % 令和4年度との 令和5年度との 新規の出展事業者を増やし販路拡大に取り組む。 新規の出展事業者を増やし販路拡大に取り組む。 物産展の開催 1回 令和4年度目標 引き続き村産品の認知度向上に努める。 引き続き村産品の認知度向上に努める。 出店事業者数 15事業所 相違点 相違点 (KPI等) ・売上目標 200万円 目標 目標 新規出店事業者 2事業所 新規出店事業者 2事業所 今後の展開 物産展の開催を機会に新規販路の開拓を図る。

事業名		中城城區	<b>弥共同管理</b> [	協議会負担金			事業区分	継続事業
令和3年度 事 業 費	17, 673	<b>千円</b>	度 27,739	千円 対前年	増減額 10,066		計画総事業費和4~6年度)	83, 217 千円
	を交付しする。	行っている中城城跡共	施策の大統 基本施策 実施施策 その他 事業期	<ul><li>⑤ 観光の振</li><li>① 中城城跡</li><li>関係施策</li></ul>		担当課産業振興課担当係商工観光係担当名儀間内線番号233		
業務にかかる費用	理協議会は中城城跡の を負担する必要がある	)管理運営及び活用に関 。新型コロナウイルス で営に係るコストの見直	する業務を担って 感染症拡大の影響	BI- トロホセキが	負担金を交付すること る。			及び活用を図ることができ
	令和4年度			令和5年度	Ę.		令和6年	度
	事業費(千円)	内容	予算項目	事業費(千	<u> </u>	予算項目		
負担金	27, 739		負担金	27,	739 運営費負担金	負担金		7, 739 運営費負担金
合計	27, 739		合計	27, 739		合計	27, 73	39
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内訳中城城跡観覧料収入	千円       %         千円       %         千円       %         27,739       千円       100       %         千円       %	県補助金名 地方債 その他()	財源内言中城城跡観覧料収	千円 千円 千円 入 27,739 千円 100	% 国庫補助金名 % 県補助金名 % 中方債 % その他() % 一般財源	財源内中城城跡観覧料	千円     %       千円     %       千円     %       千円     %
(KP1寺)	中城城跡年間来場者数13		令和4年度との 相違点 目標	来場者数の増加を図 について見直しを検 年間来場者数 14万		法 令和5年度との 相違点 目標	管理運営の方法に 年間来場者数 157	ついて見直しを検討する。
今後の展開	コロナ終息後の来場者数	増加を図る。	I IX	1137139 130			11071120 1107	

中華 東 東   10,001   千円   中東 東 東   16,328   千円   対前年地域機   6,327   千円   担当 課			<i></i>	, HI — I — (	די אוינו	<u>^</u>	ך ט אוינו						
事業費         10.001         中内         事業費         10.326         中内         対影呼電域機能         0.327         中内         担当保         40.984         中月         担当保         相当保         相当保         都市建設課           販売的及び観光地へのアクセス返路等の美化清掃を行い、観光客の景性と関状の課題 海尾投資日上を図る。         「多数光の景人体制の整備         担当名         担当名         相当名         村投資         担当名         相当名         村投資         報告設設課           事業を実施する必要性と関状の課題 中球村には、歴史的経典や観光器をしても居用されている。歴史の選りを作り、地域機能をしている。 「大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大力・大	事 業 名		観光地	也周辺環境美化	と事業 ニュー				事業区	分	継続	事業	
親光地及び観光地へのアクセス道路等の美化清掃を行い、観光金の 満足度向上を図る。  ***  **    一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、一方では、		10,001 千円		16,328 千円	对前年	増減額	6, 327	千円			48, 984	千円	
接先地及び観光地へのアクセス道路等の美化清福を行い、観光客の 満足度向上を図る。  基本施策 ② 観光客の受入体制の整備 担当係 都市建設係 表施策 ② 観光客の受入体制の整備 担当係 羽侯 該 不良機器を 事業期間 平成 29 年 ~ 令和 年 預算資料  中域村には、歴史的観点や観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 中域村には、歴史的観点や観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 中域村には、歴史的観点や観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 中域村には、歴史の観点を観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 中域村には、歴史の観点を観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 中域村には、歴史の観点を観光養源としても活用されている『歴史の道』や『南上原糸綿公園』 本本があり、そのような場所を安全・安のし歩行できるよう環境実化を行い観光振興を図る。また。本村では入水ーツコンペシュョンの推進による地域活性やや観光振興の記力を含め、プロサンカーチームのキャンプ談覧は割かを行っており、観光客が気持ち良く村内を回道できる場所が見込まれる他実のでは、観光イベント等 からよう観光地へのアクセス道路の環境美化を行う。  中海項目 事業女 (千円) 内 音 中海項目 事業女 (千円) 内 音 中海項目 事業女 (千円) 内 音 中海項目 第個 16,108 会件年度任期最日 第日費 220 年刈り機替え刃等 常用費 3,266 千円 9 6 一能方債 千円 9 6 一能方債 千円 9 6 一能方債 千円 9 6 一般財源 3,266 千円 20 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		事業概要			第四	9 次 総 合	計画位	置付け			担当	4 課	
実施施士   2 観光密の受入体制の整備				施策の大綱 8	3節 産業経済	(多様な産業が	が調和しながら	発展し、豊かに	= 暮らせる村)		都市建	設課	
大きが、				基本施策	5 観光の振	興				į	旦当係	都市建設係	
本業を実施する必要性と現状の課題		アクセス道路等の美化清掃	を行い、観光客	実施施策	② 観光客の	受入体制の	整備			į	旦当名	狩俣 誠	
事業を実施する必要性と現状の課題	<b>満た文明工で図る。</b>			その他関係施	i策					内	線番号	281	
中城村には、歴史的観点や観光資源としても活用されている「歴史の道」や『南上原朱清公園』				事業期間	平成	29 年	~ 令和	年	積算資料				
中城村には、歴史的観点や観光資源としても活用されている「歴史の道」や『南上原糸清公園」		事業を実施する必	要性と現状の認	果題					事業実施効果	₹			
### おから、	中城村には、歴史的観り				<b>糸蒲公園</b> 』	目労力はひ居	In 10+=	11、兄本 もれ よくもの			側の敷供+	進むこ しが	
「た、ネーマリンパンターラームのキャンプ   数元   数元   数元   数元   数元   数元   数元   数					凶る。 ま │ ォ								
およう観光地へのアクセス道路の環境美化を行う。   16,108   16,108   16,108   220   20   20   20   20   20   20					と図るに	への利活用か	「見込まれる	歴史の道や	. 各種イベント	で利用される			
予算項目         事業費 (千円)         内容         予算項目         事業費 (千円)         内容         予算項目         事業費 (千円)         内容           報酬         16,108         会計年度任用職員         報酬         16,328         常刈り機替え刃等         需用費         220         草刈り機替え刃等         需用費         220         草刈り機替え刃等         需用費         20         草刈り機替え刃等         需用費         20         草刈り機替え刃等         無用費         20         草刈り機替え刃等         需用費         20         車刈り機替え刃等         無用費         20         車刈り機替え刃等         計算の         第別													
報酬 16,108 会計年度任用職員 報酬 16,108 会計年度任用職員 常用費 220 草刈り機替え刃等 は 16,328 お		令和4年度			令和5年度					令和6年度			
需用費 220 草刈り機替え刃等 需用費 220 草刈り機替え刃等 需用費 220 草刈り機替え刃等 高用費 220 草刈り機替え刃等 高計 16,328 合計 16,328 合計 16,328 合計 16,328 おかり かんり おかり かんり おかり かんり おかり かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり かんり か	予算項目	事業費 (千円)	为 容	予算項目	事業費(千	円)	内容	予	算項目				
合計   16,328   合計   16,328   合計   16,328   合計   16,328     財源 内訳   対象 内部		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											
財源内訳 国庫補助金名	需用費	220 草刈り	機替え刃等	需用費		220 草刈り	り機替え刃等	おおお おおお おおま おおま おおま まま まま まま まま まま ままま ままま ままま ままま ままま ままま ままま まままま				)機替え刃等	
財源内訳 国庫補助金名													
財源内訳 国庫補助金名													
財源内訳 国庫補助金名													
財源内訳 国庫補助金名													
財源内訳 国庫補助金名	스타	16 328		스타	16 328				스타	16 328			
国庫補助金名	口印	,		口前	,					,			
県補助金名	国库城协会名		T [ 00 0/ 5	되 <b>庆</b> 남 마 수 夕			<b>-</b> □ 00 <b>0</b>	/ 国底猫			12 062	<b>₹⊞ 00 0</b> /	
地方債 千円 9% 地方債 千円 9% 大の他( ) 千円 9% 10% 大の他( ) 10		一拍文刊並 13,002			一拍文刊並	13, 002				一拍文刊並	13, 002		
その他( )													
令和4年度目標 (KPI等) 「括交付金がなくなった場合、全額単費として対応となる。草刈の要望が増えている為、作業員を3名増員し対応する。 「特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された」 「特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された」 「特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された」 「日標 特に、夏季の雑草繁茂期においても、美化された」 「日本 特に、夏季の雑草繁茂和 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 中本 「日本 中本 中本 日本				一の他()					)				
市和4年度日標	一般財源	3, 266	千円 20 %	一般財源		3, 266	千円 20 9	6 一般	<b>才源</b>		3, 266	千円 20 %	
市和4年度日標				2年14年中上の				△和□□	中 ト の				
(NP1等) 3名増員し対応する。		を付金がなくなった場合、全額 よる。草刈の要望が増えている		扣:告占 一		った場合、全額	領単費として対		占 一括父		た場合、全額	質単費として対	
			11 213 6	応とな	る。			III ZE	応とな	<b>්</b>			
	## I —	百禾の妣苔敏 芝畑に おいて +	* 羊ルナかナ	日梅	百禾の炒古物		+ 羊ルナね・	E H	<b>西</b> #±1-	百禾の歴古敏士	即において	* 羊ルナねょ	
			の、実化された			支捌において:	も、夫化され7	E 11			別においても	シ、夫化された	

事 業 名 中城村観光協会補助金 事業区分 継続事業 令和3年度 令和4年度 実施計画総事業費 千円 40.596 14. 287 千円 13, 532 千円 対前年増減額 **▲** 755 千円 事 業 費 (令和4~6年度) 第四次総合計画位置付け 担当課 事業概要 施策の大綱 8節 産業経済(多様な産業が調和しながら発展し、豊かに暮らせる村) 産業振興課 基本施策 ⑤ 観光の振興 担当係 商工観光係 観光関連事業者との連携を図りながら、将来的には自主財源を確 保しながら戦略的に観光振興に取り組む体制づくりを推進するため 実施施策 ② 観光客の受入体制の整備 担当名 新垣 に設立された中城村観光協会に補助金を交付する。 中城村観光振興計画 233 その他関係施策 内線番号 事業期間 令和 年 ~ 令和 年 ■ 積算資料 事業を実施する必要性と現状の課題 事業実施効果 沖縄県では観光を県経済のリーディング産業と位置付けており、観光の意義と沖縄県の特性を踏まえ「世界水準のリゾート 地」の実現に向け施策を展開している。本村においても、沖縄観光における成長戦略の一助となるべく、戦略的に観光振興に取 観光振興の分野で求められる柔軟で機動力のある事業の展開が期待でき、地域活性化 り組む組織として観光協会が設立されたが、将来的に自主財源を確保しながら運営できる体制を目指すためには、組織基盤を 及び経済活性化が期待できる。 しっかり整備する必要があることから、当面の間補助金を交付する。 自主財源の核となるサービス・商品がなく、 令和4年度 令和5年度 令和6年度 内容 予算項目 事業費(千円) 内容 予算項目 事業費(千円) 予算項目 事業費(千円) 内容 補助金 13, 532 運営費補助金 補助金 13, 532 補助金 13, 532 運営費補助金 運営費補助金 13, 532 合計 13, 532 合計 13, 532 合計 財源内訳 財源内訳 財源内訳 国庫補助金名 % 国庫補助金名 国庫補助金名 千円 % 千円 千円 % % 県補助金名 千円 県補助金名 千円 県補助金名 千円 地方債 千円 地方債 千円 % 地方債 千円 2.030 千円 15 % その他( 中城城跡観覧料収入 2,030 千円 15 % その他( 2.030 千円 15 その他( 中城城跡観覧料収入 中城城跡観覧料収入 一般財源 一般財源 一般財源 11,502 千円 85 % 11,502 千円 85 11,502 千円 85 % 令和4年度との 令和5年度との 令和4年度目標 自主財源となる収益事業の確立に向けた取り組み 自主財源となる収益事業の確立に向けた取り組み 会員数:60会員 相違点 相違点 (KPI等) ・ガイド育成の実施 ・ガイド育成の実施 目標 目標 事務局体制及び組織基盤の強化 今後の展開 ・観光メニュー(商品含む)の開発 観光メニュー(商品含む)の開発 中城城跡管理運営受託の検討

事 業 名	プロサ	ッカーキャンプ誘	<b>数事業</b>	事業区分	継続事業
令和 3 年度 事業費 2,106	千円	度 2,106 千円	対前年増減額 0 =	実施計画総事業費 (令和4~6年度)	6,318 千円
サッカーに適した芝を有するこカーチームによるキャンプを通し図ることを目的とし、サッカーキャンプの支援事業を実施する。	して、中城村への観光客誘客( ドャンプの誘致活動及びサップ 業を実施する必要性と現状 を援を通してキャンプの定着	のサッ 足進を 実施施策 実施施策 その他関係施策 事業期間 の課題 とを図る必要がある。コロ	令和     年     ~     令和       ナ禍にお いが理題     キャンプ実施に伴い県外 飲食店を周遊するスタンプ		の経済効果が期待できると
である。 <b>令和4</b>			る。 令和 5 年度	令和64	年度
予算項目       事業費         委託料	(千円)内容2,106観光協会への委託	予算項目 委託料	事業費 (千円)内 容2,106観光協会への委託	予算項目       事業費         委託料	(千円)内容2,106観光協会への委託
合計 2,	106	合計	2, 106	合計 2,1	06
財源「	为 訳		才源 内 訳	財源内	
国庫補助金名 一括交付 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	金 1,685 千円 80 9/ 千円 9/ 千円 9/ 千円 9/ 421 千円 20 9/	6 県補助金名 地方債 6 その他( )	括交付金     1,685     千円     80     %       千円     %       千円     %       千円     %       421     千円     20     %	県補助金名 地方債 その他( )	全 1,685 千円 80 9% 千円 9% 千円 9% 千円 9% 千円 9% 421 千円 20 9%
令和4年度目標 (KPI等)	数 530人/1日	令和4年度との キャンプ る。	『見学者(観光客)を村内の観光につなげ	令和5年度との 相違点 キャンプ見学者 る。	(観光客)を村内の観光につなけ
今後の展開 効果的な周知活	動を行い見学者数の増加を図る。	目標村内観光	につなげる企画の実施	目標村内観光につなけ	ずる企画の実施

事 業 名		木一.			事業	区分	総	≝続事業 ■			
令和3年度 事 業 費	964	千円 令和4年原 事 業 費		千円 対前	年増減額	0 -	千円	実施計画統令和4~		2, 8	392 千円
中城村への観光客( 向上のため、既存HP 理委託を行 <b>う</b> 。		フ城主「護佐丸」の認 左丸クロニクル)の保	<mark>守管</mark> 実施施第	網8節 産業経5観光の表6仏女報・日関係施策	済(多様な産 長興 P Rの充実	合計画位 は 業が調和しながら発	≹展し、豊か		4		<ul><li> 当 課</li><li>業振興課</li><li>商工観光係</li><li>儀間</li><li>33</li></ul>
世界遺産「中城城ははまだまだ低いことでその魅力を広く発信するHP	跡」の認知度は上がっ が課題である。そのか 言する必要がある。	また、中城村への誘客	だグスク城主の「語 ・映像化しHPで広	こく公開すること		D観光情報や、中 光客が増え地域 <i>0</i>			の情報を広く多	発信するこ	とで、中城村に
予算項目 委託料	令和 4 年度 事業費 (千円) 964	内 容システム保守管理	予算項目 委託料	令和5年	千円)	内 容ステム保守管理		予算項目 委託料	令和6年	千円)	内 容・ステム保守管理
合計	964		合計	964				合計	964		
国庫補助金名 県補助金名 地方債 その他() 一般財源	財源内訳	千円       %         千円       %         千円       %         千円       %         964       千円       100       %	県補助金名 地方債 その他()	財源内		千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       千円     %       064     千円     100     %	県補 地 その他	前助金名 助金名 方債 ( ) 以財源	財源内		千円 9 千円 9 千円 9 千円 9 千円 7
令和4年度目標 (KPI等)	章者数年間12,000件		令和4年度との 相違点	閲覧者数の増加を  数増加を図る。	図るとともに	、村内への観光客			記者数の増加を関 増加を図る。	図るとともに	こ、村内への観光智
今後の展開で	フセシビリティの向上を	E図る。	目標	·閲覧者数、対前 ·中城城跡観覧者			E		閲覧者数、対前 <sup>4</sup> □城城跡観覧者数		